

青森県地球温暖化防止活動推進センターです。

青森県地球温暖化防止活動推進センターでは、青森県の目標、2010年までに温室効果ガス削減率＝マイナス6.2%（1990年比）を達成するために様々な活動を行っています。

01 青森県地球温暖化防止活動推進員の委嘱式が開催されました。

4月28日、青森市のアピオあおもりにて平成18年度～19年度の二年を任期とした青森県地球温暖化防止活動推進員の委嘱式が開催されました。青森県地球温暖化防止活動推進員は通称「あおもりアースレンジャー」と呼ばれる、一般市民から構成されるボランティアメンバーで県内6地区に総勢56名が県知事からの委嘱を受けて活動しています。アースレンジャーは各地で温暖化防止の基礎知識を持っていただくための勉強会を開催したり、地域の清掃やリサイクル活動の推進を自主的に行っています。昨年度までは個人活動がほとんどでしたが今年度からは各地のメンバーのグループ活動で体系的に活動を進めていきたいと考えています。メンバー

の中には環境カウンセラー、省エネルギー普及員、環境測量士などの有資格者の他、勤務先で観光分野の活動に携わっておられる方や市民団体が環境活動をされている方、主婦の方など様々な方がいらっしゃいます。

メンバーそれぞれ、ゴミ問題に取り組んでいる方、自然環境保護活動をされている方、環境マネジメントシステムに取り組まれている方、こどもエコクラブ担当者など得意分野は異なりますが、同じ地域環境で生活する者として、より実践に即したアドバイスができます。

青森県地球温暖化防止活動推進センター（県センター）ではアースレンジャーの講師派遣のあっせんをしています。学校や町内での集まりで、環境問題について話してほしい、というときは、どうぞお気軽にお問い合わせください。



04 2006「アースレンジャー学校」津軽地区基礎研修が平川市で開催されました。

7月16～17日、平川市で青森県地球温暖化防止活動推進員（あおもりアースレンジャー）を対象とした津軽地区の基礎研修が開催されました。今回の参加者は県内のアースレンジャー57名のうち19名。初日はまず、環境学習に力を入れている県立柏木農業高等学校の「ふれあいパークかしわぎ」を見学。太陽光と風力発電を併用したフラワー灯、マイクロ風車と暴風ネットによる比較実験、敷地内におよそ800t山積みされた雪を利用した、イチゴのビニールハウスへの雪冷水循環システム、鶏舎の温度を雪冷気で下げるシステム、など北国の農業に密着した設備を見せていただきました。今後はBDF（バイオディーゼル燃料）をトラクターの燃料に利用することも検討中だそうです。



その後は京都のNGO気候ネットワークの講師による環境学習プログラムや、省エネ機器の体験学習、ゲームを使ったファシリテーションの仕方などを学びました。



02 電気を消してスローな夜を。「キャンドルナイト in ひろさき」が開催されました。

夏至の夜の6月21日、弘前市のスペースデナグにてキャンドルナイトが開催され、若者や家族連れ約300人が楽しみました。キャンドルナイトは夏至と冬至の夜の2時間、電気を消してキャンドルの明かりの下で過ごすというコンセプトでひとりひとりへ呼びかけたり、家族を集めたり、パーティやイベントを呼びかけたり、インターネットで参加表明したり、いろいろな参加のしかたがあります。キャンドルのやさしい灯の下、何をするかは自由。子どもに絵本を読んであげたり、家族とゆっくり話したり。あわただしい現実からちょっと離れている時間を考えてみる時間です。

昨年は県センターの主催で青森市と弘前市で開催されましたが、今回は弘前青年会議所の実行委員会メンバーが中心となり開催。全国でも450カ所以上で開催されました。

会場ではポップスグループ「シングライクtoキング」の佐藤竹善さん（青森市出身）と弘前市在住のシンガーソングライター、ヨーコ・トリアベさんのライブが開かれ、たくさんの来場者が、キャンドルの幻想的な明かりの下、歌声を楽しみました。そのほかにもキャンドルづくりのワークショップやキャンドルの販売、体にやさしい食をすすめるグリーンコートのメンバーがカフェコーナーを運営したりとおしゃれな雰囲気。

県センターは温暖化防止を訴えるパネル展示やパンフレットの配布とともにエコクイズラリーを開催。参加者にはエコワットをプレゼントし、家庭での節電を呼びかけました。

今度は皆さんのまちで冬至の夜のキャンドルナイトを企画しませんか？県センターにご相談ください。



05 今後もどんどん環境イベントに参加します。

2006 エコフェスティバル
日時：8/12～13 10:00～16:00
会場：八戸市プレイピア白浜
ゼロエミッションフォーラム in あおもり
日時：8/25 13:00～16:00
会場：青森市青森ランドホテル
ラビアドゥ 2006 ふれあい体験街物語
日時：9/2～3 11:00～18:00
会場：八戸市ラビア
第1回あおもり環境フェスティバル
日時：10/7～8 10:00～17:00
*8日は16時終了
会場：青森市アスパム



省エネクイズラリーでのひとこま



各イベント会場では、上の写真のチャリティバンドを配布します。これは「エコでつながろう！あおもり」のメッセージが印字されたシリコンバンドで環境に配慮した生活を送っている人の証になります。常に身につけてほしい物にはエコバック、ドライブはアイドリングストップ、くらしに3Rを心がけてください。

03 2006「アースレンジャー学校」南部地区基礎研修が野辺地町で開催されました。

7月1～2日、野辺地町で青森県地球温暖化防止活動推進員（あおもりアースレンジャー）を対象とした南部地区の基礎研修が開催されました。今回の参加者は県内のアースレンジャー57名のうち22名。初日はまず、NTT野辺地ビル屋上に設置された太陽光を使った融雪設備を見学。これはNTT東日本青森と太平洋電気、弘前大学などが共同で研究開発している設備で夏場、太陽光発電した電力をビル内で活用し、

冬場はその分浮いた電力で融雪を行い、その結果、融雪にかかる経費をゼロベースにするという画期的なシステムです。県内でも最も積雪量が多いと言われる野辺地地区での実践で、今後、学校や工場など様々な施設への導入が期待されるものです。

その後は全国地球温暖化防止活動推進センターの講師による環境学習プログラム、「100年アルバム」や、省エネ機器の体験学習、ゲームを使ったファシリテーション手法などを学びました。



06 秋の「アースレンジャー学校」は実践研修。この機会に様々な環境学習機器に触れてみませんか。

県センターでは青森県地球温暖化防止活動推進員（あおもりアースレンジャー）を対象に学校や地域での環境学習に役立つ研修を各地で行っています。7月には基礎研修を行いました。秋の研修はより実践モードで行います。環境活動に興味のある一般県民の方の参加も大歓迎ですのでどうぞお問い合わせの上お気軽にお越しください。

津軽地区研修（参加無料）
日時：10/22 10:00～16:00
会場：五所川原市立俊武多の館
南部地区研修（参加無料）
日時：10/29 10:30～16:30
会場：青森県立三沢航空科学館



- エコパワーキットで創エネ体験
- 自転車発電で「マイドリンク」作り
- 省エネカルタで学ぼう
- 買い物ゲームでグリーン購入
- グリーンマップをつくろう
- 紙芝居や絵本を活用しよう
- 環境教育DVDを使った伝え方
- 段ボールコンポストづくり
- エコクッキング
- ワークショップの組み立て方
- リサイクルキャンドルを作ろう
- レモン電池を作ってみよう
- etc...

*青森県地球温暖化防止活動推進センター（県センター）や地球温暖化防止活動推進員についての詳細はホームページをご覧ください。http://www.eco-aomori.jp/ この頁の情報についてのお問い合わせは県センター：TEL0178-22-1507までお気軽にどうぞ。

今回は触って動かして、身につける体験学習。左記のようなプログラムを予定しています。どうぞお気軽にご参加ください！